

平成 28 年 度

八代市議会総務委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 3月定例会付託案件 1

平成 29 年 2 月 27 日（月曜日）

総務委員会会議録

平成29年2月27日 月曜日

午前10時57分開議

午前11時10分閉議（実時間13分）

○本日の会議に付した案件

1. 議案第1号・平成28年度八代市一般会計補正予算・第9号

○本日の会議に出席した者

委員長	堀口晃君
副委員長	堀徹男君
委員	亀田英雄君
委員	鈴木田幸一君
委員	中村和美君
委員	成松由紀夫君
委員	西濱和博君
委員	前川祥子君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

総務部長	水本和博君
総務部次長	丸山智子君
秘書広報課長	松川由美君

○記録担当書 岩崎和乎君

（午前10時57分 開会）

○委員長（堀口 晃君） それでは、定足数に達しておりますので、ただいまから総務委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、さきに配付してあります付託表のとおりであります。

◎議案第1号・平成28年度八代市一般会計補正予算・第9号

○委員長（堀口 晃君） それでは、予算議案の審査に入ります。

議案第1号・平成28年度八代市一般会計補正予算・第9号を議題とし、説明を求めます。

○総務部長（水本和博君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）

それでは、平成28年度八代市一般会計補正予算・第9号について、御審議をお願いしたいと思います。

本件につきましては、この春の第89回選抜高等学校野球大会に秀岳館高等学校が出場されるということに伴いましでの案件でございます。

内容につきましては、丸山総務部次長より説明をいたさせますので、よろしく御審議方お願いいたします。

○総務部次長（丸山智子君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）総務部次長の丸山でございます。よろしく願いいたします。それでは、着座にて説明させていただきます。

では、別冊となっております議案第1号・平成28年度八代市一般会計補正予算・第9号について、説明させていただきます。

1ページをお願いいたします。

まず、第1条、歳入歳出予算の補正でございますが、歳入歳出それぞれ300万円を追加し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ700億9880万円としております。

では、歳入を御説明申し上げます。6ページをお願いいたします。

款19、項1、目1・繰越金で、300万円を計上しておりますが、これが今回の補正予算の一般財源でございます。

続きまして、その下の歳出を御説明いたします。款2・総務費、項1・総務管理費、目10・諸費

におきまして、補助金300万円を計上いたしております。

これは、第89回選抜高等学校野球大会に秀岳館高校の出場が決定したため、大会出場に要する経費の一部として補助するものでございます。開幕が3月19日であり、早期に補助金を交付する必要がありますので、先議をお願いするものでございます。

御審議のほど、よろしくお願いいたします。

○委員長（堀口 晃君） ただいま説明が終わりました。

以上の部分について、質疑を行います。質疑ありませんか。

○委員（亀田英雄君） 300万ということで、前回は300万だったんですよね。そのときに何か理由ば聞いたというようなお話だったんですが、失念しましたので、300万の積算根拠というわけじゃなかったですが、その300万の理由ですね。

関係者からは、もう少し増額でけんとかというような話も聞きますし、再度伺いたいというふうに思います。

あと、関連経費があるのか。

で、あと、ほかの自治体と比べてどうなのかというようにことも把握しておられるのかということもあわせてお聞かせください。

○秘書広報課長（松川由美君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）

所管しております秘書広報課、松川でございます。

まず、なぜ300万かというようにことのお尋ねについてお答えいたします。

今回の甲子園出場につきまして、第89回選抜高等学校野球大会出場補助金交付要領というのを作成をいたしております。その中で、補助金の額につきましては、対象経費というのがあるんですが、その経費から、主催されますところから学校のほうへ支給がございまして、それを差し引きました2分の1以内で、300万円を上限とす

るということで、要領でうたっておりますので、今のところ、300万ということで、学校のほうからも申請書を頂戴しております、それで300万としているところでございます。

300万の根拠といいますか、これまで、——昨年度も、前回は300万だったということですが、けれども、これまでの流れを申し上げますと、これまで数回ですね、秀岳館高校ですとか八代東高校あたりも出場されておりますけれども、合併の前まではですね、200万円だったというところがございます。平成13年夏、秀岳館高校200万円、15年春、秀岳館高校200万円、19年夏、ここからはもう合併後でございますけれども、八代東高校が出場をされております。このときから300万円に、100万円増額をしております。これは、旧八代市で200万円だったというところもございまして、人口がちょっと、ふえましたところから、それからいきますと、人口割からいきますと260万、270万相当くらいにしてもいいだろうというところでもございましたけれども、実際、そのときかかりましたのが、バス代が400万以上かかっているということでございましたので、そのときに300万円にしてはどうかというように検討がございまして、それ以降、19年夏出場以降は300万ということで現在に至っているという状況でございます。

あと、続きまして、他の自治体の補助の出している状況でございますけれども、以前調べましたときがですね、ほとんど熊本市さんのほうの学校が行っているというのが現状でございますけど、そちらのほうにつきましては、熊本市さんのほうは、スポーツ振興基金というのをつくっておられまして、そちらのほうで、甲子園でしたら、大会出場激励金というように形でお出しをされております。

そちらにつきましては、一括しまして、上限が5万円となっておりますので、今回も5万円。ただし、申請主義でございまして、もう1校、今回出られます熊本工業高校のほうから、まだ申請は

出てないというふうに、先週末では確認をさせていただいております。もし、申請が出た場合は、上限が5万円ということですので、5万円になるかと思います。あと、過去、山鹿市さん、城北高校ですとか、玉名市の専修大学玉名とかが出たときもですね、事例もなく、本市のほうを参考にされたりもされてましたので、玉名市さんの場合は300万出されておりました、山鹿市さんは、以前一番最初出たときに50万円出しましたと。それ以降は、出場報告で表敬訪問されても出しておりませんというふうにですね、お聞きしたところでございます。(委員亀田英雄君「関連経費は」と呼ぶ)

はい、すいません、申し訳ありません。関連経費につきましてはですね、前回の夏あたりも看板代があったかと思います。今回につきましては、去年の夏ですね、出場したときに補正を議会のほうでもお認めいただきまして、予算化したところでございますが、その残額が少しございました。なので、そちらのほうを使わせていただくというのと、あと、こちらのほうが、今回がですね、前はあまりありませんでしたものですから、看板もつくって設置してもらってという委託料で組んでたんですけれども、結構、今度からは出る可能性もあるかなということで、第何回とか、どこどこ学校というのを省きまして、甲子園出場おめでとうというようなので、ちょっと言い方あれですが、使い回しができるような形で看板をつくっておりまして、それを、夏のをととききました。で、設置だけを手数料でしてもらうことにしましたので、手数料についても少し余裕がございましたので、そちらのほうを使うということで、今回、補正には組み込んでおりません。

以上でございます。

○委員長(堀口晃君) よろしいですか。

ほか、ございませんか。

○委員(成松由紀夫君) 今、他市の事例を聞けば、大分差があるような気がしてならんとすけ

ど、かなり、こういった全国大会にですね、予算がかかるっていうのは、我々も競技は違う中で苦労してるところであって、反対するわけでもないんですが、例えば、熊本工業に八代市の子供たちが結構行ったりとかっていう場合もあったすよね。

以前、スポーツ補助金の考え方で、例えば、八代市の、八代の学校のときの補助金的な感じで出すけども、八代出身で、親御さんが八代にいて税金払いよんって、よその例えば高校に行ったり、その枠組みば広げてもらった経緯もあったんですけど、例えば、熊本工業に八代市の子供たちが多い場合の中で、何かこう対応できるようにはなってるんですかね。

○委員長(堀口晃君) 成松委員、今の質問ですよ。これは今回の補正予算・第9号に関連してというようなことでよかですか。

○委員(成松由紀夫君) 関連して。いや、この考え方について、ちょっとお尋ねしたいと。

○秘書広報課長(松川由美君) 今の御質問。出身で、今、こちらにはいないとか、市外の学校に通われてるっていうお子様、子供さんへの補助関係というのは、現在のところは、どこの課でも措置はしてない……(委員成松由紀夫君「してない」と呼ぶ)はい。

○委員(成松由紀夫君) そこが、たしか補助金のほうではですね、対応ができたと思うとですよ。例の教育委員会——いや、スポーツ振興課のやつであったんですが、まあ、この予算については、やっぱりいろいろと経費も大変でしょうから、反対するものではないので、いいです。

○委員長(堀口晃君) はい、ほかございませんか。よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(堀口晃君) それでは、ほかにないようでございます。

以上で、質疑を終了いたします。意見がありましたらお願いいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(堀口晃君) なければ、これより採決します。

議案第1号・平成28年度八代市一般会計補正予算・第9号について、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○委員長(堀口晃君) 挙手全員と認め、原案のとおり可決されました。

以上で付託されました案件の審査は、全部終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会報告書及び委員長報告の作成については、委員長に御一任いただきたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(堀口晃君) 異議なしと認めそのように決しました。

以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって、総務委員会を散会いたします。

(午前11時10分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成29年2月27日

総務委員会

委員長